



令和 6 年度レジリエント社会・地域共創シンポジウム 「東北地方日本海側の災害リスクと防災・減災 ～令和 6 年能登半島地震の経験を秋田県でどう活かすか～」を開催

秋田大学（学長：南谷佳弘）は、令和 6 年 12 月 7 日（土）に、令和 6 年度レジリエント社会・地域共創シンポジウム「東北地方日本海側の災害リスクと防災・減災～令和 6 年能登半島地震の経験を秋田県でどう活かすか～」を開催します。

令和 6 年能登半島地震を教訓として、同じく日本海側に位置する男鹿半島を含む秋田県沿岸地域において、現在秋田県が抱える課題を示すとともに、災害に対する強靱な街づくりに向けて国や自治体、秋田大学が連携し、地域住民等に対し防災・減災や地域共創に関する取り組みを発信し、東北地方日本海側における災害リスクと防災・減災対策について地域社会と共有することを目的とします。

日 時：令和 6 年 12 月 7 日（土）13:00～17:00

会 場：秋田キャッスルホテル 4 階 放光の間（秋田市中通一丁目 3-5）
※オンライン同時配信（Web 会議システム Zoom による配信）

基調講演講師：秋田大学名誉教授、中央大学研究開発機構 機構教授 松富 英夫 氏
国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所 所長 松本 章 氏
秋田大学地域防災減災総合研究センター 副センター長・教授 水田 敏彦
秋田県総務部 危機管理監（兼）広報監 菅生 淑子 氏

パネリスト：【パネリスト】
秋田大学名誉教授、中央大学研究開発機構 機構教授 松富 英夫 氏
国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所 所長 松本 章 氏
秋田県総務部 危機管理監（兼）広報監 菅生 淑子 氏
男鹿市総務企画部 地域づくり推進監 兼 防災監 八端 隆公 氏
秋田大学地域防災減災総合研究センター 副センター長・教授 水田 敏彦
秋田大学大学院理工学研究科 教授/AI 研究推進センター長 景山 陽一
秋田大学大学院医学系研究科 准教授 奥山 学
【コーディネーター】
秋田大学大学院理工学研究科 教授
／地域防災減災総合研究センター災害レジリエンス部門 部門長 徳重 英信

対 象：地域住民、防災関係者

参加費：無料

定 員：会場参加…100 名、オンライン視聴…100 名
※会場参加、オンライン視聴、いずれも先着です。

申込方法：チラシ掲載の二次元バーコードの申込フォームより入力してください。

申込期間 : 令和6年11月27日(水) 17:00まで
※申込受付期間終了前でも、定員に達した場合は締切とします。

主催 : 秋田大学地域防災減災総合研究センター

共催 : 秋田県、国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所、男鹿市、
一般社団法人国立大学協会

その他 : 取材をご希望の場合は、12月5日(木) 17:00までに下記担当へご連絡
ください。

※別紙チラシも併せてご確認ください。

【申込み・問い合わせ先】

秋田大学地方創生・研究推進課 (担当) 佐々木(香)

電話 : 018-889-2844 / FAX : 018-889-3162

Email : bousai-s@jimu.akita-u.ac.jp